

澗沸湖における環境学習・保全調査
のための施設整備について

平成22年9月17日

環境省釧路自然環境事務所

今までの説明会開催経緯

- 平成21年12月21日 住民説明会
- 平成22年 2月26日 住民説明会、関係団体等説明会
- 平成22年 9月17日 住民、関係団体等説明会（網走、小清水 全戸に案内）

本日の御説明内容

- 1 濤沸湖において施設整備を行う背景
- 2 整備箇所の選定について
- 3 今後の整備スケジュール
- 4 施設運営のイメージ

1 濤沸湖において施設整備を行う背景

濤沸湖のあらまし

- 重要な渡り鳥の中継地 ・ワカサギなど内水面漁業の漁場 ・アッケシソウなど多様な植物が生育 ・野鳥観察などのため多くの方が来訪
- 網走国定公園 ・国指定鳥獣保護区
- ラムサール条約登録湿地として H17.11.8 に指定

ラムサール条約登録湿地として

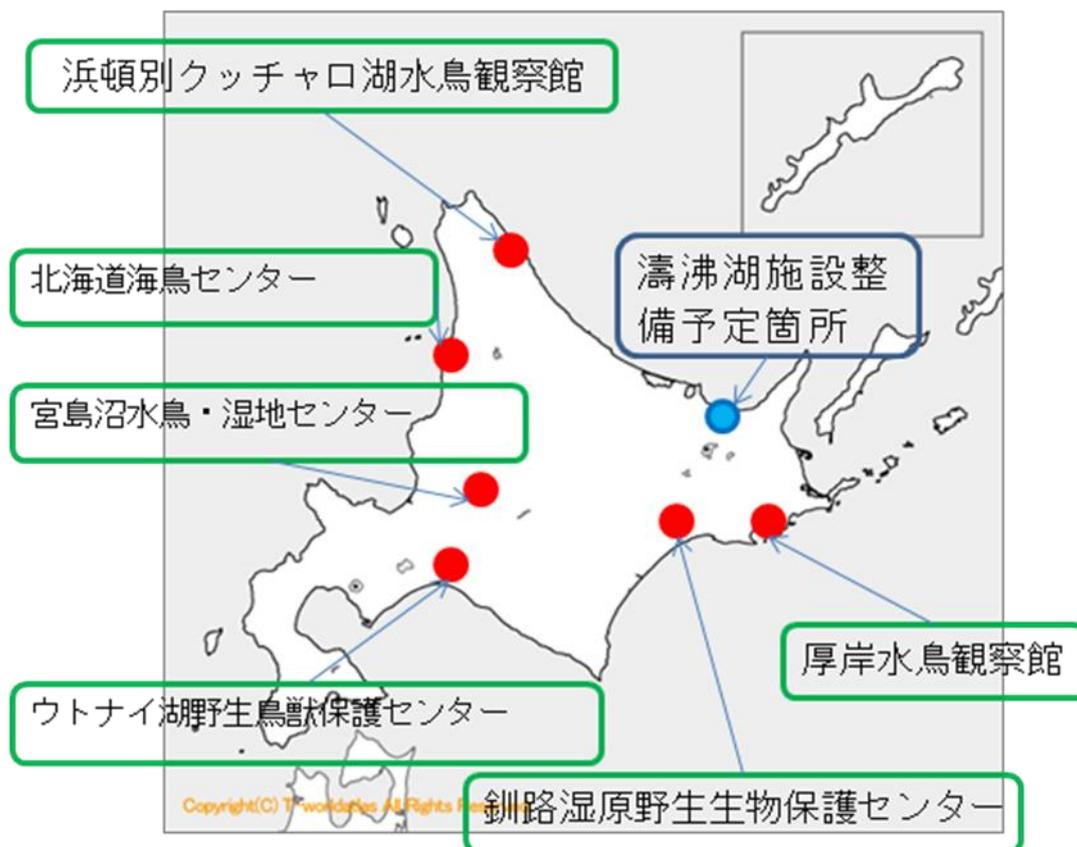


拠点施設に求められる目的

- ・自然とのふれあい
- ・環境学習、普及啓発
- ・調査、研究
- ・保全活動・地域における交流、情報交換
- ・情報発信、発表

などができる場所の提供

北海道内における類似施設の紹介



釧路湿原野生生物保護センター